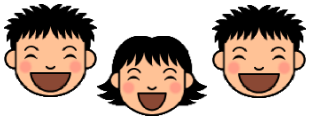
はなみずき

成生小学校だより
令和５年６月１９日
第４号
校長 飯田 真理子



にこにこ班活動が始まりました

「にこにこ班」は１～６年生の異学年で構成されています。学校は、ほとんどの時間を同学年の子供と学習しています。ですが実際の社会は、様々な年齢の人・多様な人々と共に生きていくことになります。将来、社会で生きていく子供たちに必要な力として、異年齢の子供たちとの交流は大切な学びの機会と考えています。

★６月６日に顔合わせ会をしました。手作り名刺を交換しながら自己紹介。同じ学校でくらしていても、「はじめまして」という子がたくさんいます。帰りは、６年生が１年生を教室に送っていました。

★１２日は、６年生を中心に考えてきた遊びや簡単なゲームを一緒に行いました。道具の準備やルールの確認も事前に整えていました。

音楽はタブレットで、椅子取りゲーム。便利な道具。

魚の絵を描き、クリップをつけて磁石で魚釣り。

何を決めているの？じゃんけんは、どんなときでも盛り上がります。

ハンカチ落とし。自分の後ろにあるかとドキドキ。

■わたしの班では、めあてを達成することができたと思います。ゲームを通して、あまり話したことのない人とも会話したり、楽しみながら協力したりできました。相手を思いやり、嫌な声も聞こえなく良い時間になったと思います。もう少し班の人と名前を呼び合えたらなと思います。名前で呼び合うことで、班の人の中でも協力し合えるより良い班になると思います。（中略）自分たちで考えながら、楽しめたにこにこフェスティバルだと思いました。その後の掃除でも、名前を呼びながら活動をしています。【６年児童】

★１２日から、縦割り班掃除も開始しました。ほうきの使い方やちり取りを使ってのゴミの集め方を、６年生が１年生に丁寧に教えていました。きっとこれまでも、先輩から教えてもらってきたのだと思います。

【第１回学校評議員会を開催しました】

５月３０日（火）に第１回学校評議員会を開催しました。はじめに、子供たちの学びの様子を参観いただきました。その後、今年度の学校経営やいじめ防止対策についての説明をいたしました。

懇談の中では、子供たちの育ちについて率直なご感想や、今後に期待すること等、お話をいただきました。

タブレットを普段使いしている様子に感心されていました。

◆コロナも終息傾向で、学校行事や様々な活動ができ、子供たちは楽しそうに学んでいる。学校環境も整備されていてとてもうれしい。

◆学年が上がるにつれて　段階的に成長していて　積み上げを感じる。どの学級も楽しそうに授業をしているのが印象的だった。

◆コロナもあって、地域内での交流がめっきり減ってしまっている。地域住民との関わりが薄くなっていることを危惧している。地域で子供が育つと思うので、ぜひ地域で関わりながら楽しい活動をしたり、学んだりしてほしい。

◆時代の変化にのっている子供たちは、実にたいしたものだ。学校にくるたびに成長を感じることができて新鮮である。子供たちの学びの姿を地域の方にも伝えたいので、『なりう連合だより』でお知らせしたいと考えている。

★温かく心強い応援メッセージを頂戴しました。今年は創立 150 周年です。歴史と伝統のある成生小で学ぶ意味を考えながら学校生活を創っていくことができるように支援・指導をしていきます。

全校生のためにプールを綺麗にしよう！

今年も３・４年生が清掃を担当しました。４年生は昨年の経験をもとに、「今年も全校生が気持ちよくプールを使うことができるようにしたい！」と、はりきって作業に取り組んでいました。成生公民館さんと地域づくり委員の皆様にもご協力いただきながら作業をしました。

【４年児童のふり返りより】

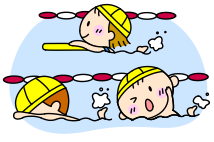
去年もプール掃除をやったので、やり方はわかっていました。運動会でも３年生と協力して活動したので、違う人とでも声をかけ合って掃除ができました。去年よりもスムーズにできたので、時間よりも早く終わりました。全校生が綺麗なプールで、気持ちよく泳ぐことができたらいいなと思いながら楽しく掃除ができました。

【３年児童のふり返りより】

全校生が気持ちよく泳げるように、プールをピカピカにしたいと思いました。最初見たときは、ゴミや葉っぱがいっぱいだったけど、スポンジでふいて最後はゴミがなくなったのでよかったです。水がすべって楽しかったです。４年生から、「ここをやってね。」とか教えてもらって時間内に終わせたのでよかったです。４年生になってからもがんばりたいです。

７月の予定

１２日（水）　避難訓練
１８～２４日　保護者面談



１９日（水）　ひなたぼっこ読み聞かせ
２５日（火）　１学期終業式
（夏休みは８月２７日まで）